



会長挨拶

紫緑会会長 徳野 治

(京都大学医療技術短期大学部衛生技術学科 1994年卒業)

卒業生の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
2024年4月より2年間、紫緑会第18代会長を拝命しました徳野と申します。
どうぞよろしくお願いいたします。

卒業生の皆様におかれましては、日々の仕事や諸々の生活に追われている方も多いただろうと推察いたします。加えて国内外の情勢を見ますと、戦争、災害、その他重大な事件や事故など、心が痛まれるだけでなく、ともすれば人々の「分断」を助長しかねない事案ばかりです。しかし私たちは決してそのような潮流に乗ってしまうことなく、人に優しく誠実に生きることを願うばかりです。その一端として、たまにでも、少しでも、この紫緑会を思い出していただければ誠に幸甚でございます。

紫緑会は前身校である医療技術短期大学部において1978年に設立されましたが、実質的にはそのさらに前身校なる医学部附属看護学校と医学部附属臨床検査技師学校を統合しており、以来、現在の間健康科学科・人間健康科学系専攻に至るまでの連綿と続く歴史において、数多の卒業生が加入する同窓会です。年一回の「紫緑会だより」の発行をはじめとし、看護・検査・理学・作業の各支部で開催される交流会やキャリアパスセミナーなどを通じて、卒業生ならびに在生も参加できる情報交換の場となっています。紫緑会はそのような相互関係を少しでも築いていき、絶やさないようにする互助を目指しています。今後とも紫緑会の発展のために皆様の温かいご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。